



南越前町立

南越前中学校

minamiechizen junior high school

みらい



みな中 HP QRコード

学校だより No. 5
令和7年 7月 1日

校訓 『立志 清心 躍動』

梅雨空の下にも、時おり夏の日差しが顔をのぞかせる季節となりました。生徒たちは1学期の締めくくりに向けて、学習や部活動にいつそう熱心に取り組んでいます。先月末には体育祭が行われ、皆さんが全力で取り組む姿がとても印象的でした。仲間と力を合わせてやり遂げた経験、目標に向かって努力を重ねた日々は、大きな自信となったと思います。また、先月は中体連の南越地区大会も実施されました。勝ち上がって県大会へ進むチーム、負けて悔しい思いをしたチーム、それぞれ何ものにも代えがたい素晴らしい経験です。その成果を、今後の学校生活や日常の中にもいろいろな形で生かし、自分自身のさらなる成長に、さらに仲間・友達・先輩後輩・周囲の様々な人を思いやる優しい気持ちへとつなげていってほしいと願っています。

1学期もあと残すところわずかになってきました。夏休みまでの約3週間、このみな中の全員が、自分自身とじっくり向き合い、2学期への希望を新たに、心も体もたくましく育てていってほしいと願っています。さあ、心機一転、みんなでがんばりましょう!



◆中体連南越地区大会へ向けて(選手激励会) 6月16日(月)



野球部



男子卓球部



女子卓球部



サッカー部



男子バレー部



女子バレー部



剣道部

6月20日(金)～22日(日)にかけて、中体連南越地区総合競技大会が開催され、それぞれのチームが思いを持って挑みました。

各部活動のキャプテンを柱にして、これまでの練習の成果をフルに発揮して戦いましたが、試合には勝ち負けがつくもので、勝って喜んだチームもあれば、負けて涙したチームもあります。

でも、選手激励会でも話したとおり、**自分が最後まで諦めずに力を出し切れたかどうか**が大切です。今回の大会で学んだことを次に生かせるように頑張ってください。皆さんお疲れ様でした。

<試合を観ていて思ったこと> 今回の試合を観て感じたことは、選手の皆さんの頑張りがすごかったと思いますが、**それに勝つような応援の素晴らしさ**がありました。どの競技においても、みな中の応援は素晴らしく、『**最優秀応援賞**』をあげたくなりました。～頑張っている人を全力で応援できたとき、自分にも力がわいている!～



夢が実現しなくても、努力したあとには、成長した自分が待っている
そして、成長するために、感謝の心は必要不可欠なんだ by 長友佑都